

「わがまち再発見！」

シリーズ文化財の紹介

対馬市教育委員会 文化財課
0920(54)2341

「窪」に住んだ古代の人々

対馬の小字名に「窪(サエ、ザエ)」と付く地名があります。窪という文字は対馬で創られた漢字で漢和辞典にはありません。一般に窪は山と山に挟まれた狭い地形、谷をさして使われているようです。

さて、この窪という漢字は

また別の意味もあるかと推測されます。サエの窪は狭いという意味の狭(サエ)から来たもので、工は入江などに使われる江を指しており、狭い入江のことを窪といった時代があったのではないかと思います。古代には狭い入江をサエと言っていたのが、長い年月の間に陸地化し谷の地形が造られ、名前だけが残ったと考えられます。

古代の対馬の人々の住居については詳しくわかっていません。対馬で遺跡といものはほとんどが墓を指して言います。墓は海の見える岬の突端に数枚の板石を長方形に囲み、そこに死者を埋葬し、上から

大きな板石で覆って棺としました。山の奥ではなく、海の見える岬に埋葬したのは古代の人々の生活が海に偏っていたことの証です。この岬に沿って奥に進むとサエがあり、そこに古代の人々の集落が営まれていたようです。

峰町に瀬之窪遺跡があります。現在の環境は河口と海に

連なる扇状の地形を堤防で仕切り、内側に水田と畑地が3町ほど広がり、その扇状の地形の要に当たる部分に遺跡があります。周囲には岬の突端に4箇所遺跡があります。瀬之窪遺跡の範囲は200m²ほどで、こんな所に遺跡があったのかと驚かされます。しかし地形を古代環境に復元していくと、海の水際に遺跡があったことがわかります。サエの地形です。

出土品は中国の銅銭「貨泉」、中国の土器、日本列島の土器などです。中国の「貨泉」は対馬では2例目です。中国

の土器も最近の発掘で多く見られるようになりました。時代は弥生中期後半頃(1世紀頃)になります。出土品から大陸との交易が直接、間接的に行われていたこと、遺跡の規模から推測できるのは、当時の人々は集落の規模の大小に関わらず、大陸との交易に携わっていたようです。

サエは古代の人々が住んでいた場所の一つと思われる遺跡が所在する近辺には住居があったはずですから、たんに調査すればいずれ古代の生活があきらかになる日が来るかと思えます。



中国の銅銭「貨泉」

対馬まさかりドリームス
応援コンサート

中島啓江 ~千の風になって~

このコンサートは、市民の皆様が「他に誇れる故郷 対馬づくり」及び「地域の活性化」等を図り、「対馬まさかりドリームス」をもり立てる応援コンサートとして位置づけ、対馬市民球団実行委員会の新たな活動の一環として開催するものです。

主催：対馬市民球団実行委員会 共催：対馬市・対馬市教育委員会

日時：4月14日(土) 開演18:30(開場18:00)

場所：対馬市交流センター イベントホール

出演：歌手 中島啓江(愛称：ビッグママ)

共演：厳原ジュニア合唱団

入場料：大人3,000円・高校生以下1,000円

当日券は、大人500円・高校生以下200円増しとなります。

高校生以下については、学生証・保険証等の提示がチケット購入時に必要です。

座席：全席自由席

チケット販売：対馬市民球団実行委員会事務局(対馬市政策企画課内) 対馬市各地区公民館



お問い合わせ 対馬市民球団実行委員会事務局(対馬市政策企画課内)
0920(53)6111(内線:472)

対馬市民球団実行委員会の会員を募集しています!

(詳しくは、上記事務局へお問い合わせください。)

農林課コーナー

扇作工門さん 林業経営で林野庁長官賞を受賞

第45回農林水産祭参加全国林業経営行事で、上対馬町小鹿の扇作工門さんが林野庁長官賞を受賞しました。

扇さんは「対馬の振興は林業の振興なくしてありえない」と、森林の地域社会・経済に対する役割の重要性を説き、強い意志を持って林業経営を行ってきました。

具体的な取り組みとして扇さんは、自らの経営を「ハイカラ林業」と称し、森林施業計画による育林目標で、立地条件や地理状況にあわせて所有林を区分して、これに合った計画的な森林整備を行ってきました。

また、若い時から林内の道路開設や機械化を図るなど、生産性の向上に努めることで、間伐材でも十分に採算がとれる林業を可能としました。

このような取り組みの結果、扇さんの奥さんも育林作業が容易になり、貴重な労働力となるなどの効果を発揮し、木材価格の低迷で林業経営が一般的に困難となった現在でも、夫婦の共同の取り組みで克服してきました。

現在も地域の林業の振興に努めており、青年期から現在に至るまで地域の農林業のみならず集落の活性化や振興に対する功績が高く評価され今回の受賞となりました。



労働安全衛生法に基づく

平成19年 各種免許試験案内

ライセンスを取って開こう明るい未来!

試験の種類	二級ボイラー技士	クレーン・デリック運転士(クレーン限定)	移動式クレーン運転士	第一種衛生管理者 第二種衛生管理者	潜水士	
上期日程	4月	5	11	4・23	17	
	5月	22	11	14	29	
	6月	12	7		20	
	7月	11	5	19	3・18	10
	8月	6	24		7	
下期日程(予定)	9月	10	5	19	4・26	
	10月	19	18		10	11
	11月	19	21	14	6・26	
	12月	18	3		17	
	1月	29	15	28	25	18
	2月	19	25		15	
	3月	6	18	5	4・19	

この他に13種類の試験を行っています。

【問い合わせ先】九州安全衛生技術センター
〒839 0809 福岡県久留米市東合川5丁目9番3号
0942(43)3381

平成20年度 長崎県

教員採用試験 受験対策講習会

対馬市退職校長会では、対馬出身者で公立小・中学校教員志望の皆様が、一人でも多く採用試験に合格されることを願って、第13回の教員育成事業を開催します。熱意ある皆様の受講をお待ちしています。

日時：平成19年4月21日(土)・22日(日)
9:00~16:15(昼食をはさみます)

会場：厳原町今屋敷
対馬市交流センター(3F)

受講資格：平成20年度長崎県公立小・中学校
教員採用試験受験希望者

講習内容： 学習指導要領、学習指導、審議会答申等・生徒指導、同和教育・教育史、生涯学習・教育心理、教育評価、指導要録・教育法規 討論
演習・教職教養・一般教養 懇談・受験対策、その他

受講料：無料(講義テキスト、演習問題等)

受講申込：締め切り/3月31日(土)必着

申込先/〒817 0015

対馬市厳原町西里23 2

対馬市退職校長会事務局 正島和幸宛

0920(52)6339

申込方法/官製はがき

氏名、年齢、出身学校、受験校種、勤務先、連絡先(住所、電話)